

平成 20 年 10 月 30 日

地域共同テクノセンターだより No. 33

地域共同テクノセンター

日頃より当センターの活動にご協力頂きましてありがとうございます。

今年 4 月より八坂センター長をはじめ、山口副センター長、原楨センター員、小林センター員、原センター員に加え、技術支援センターより松原、企画室より中川、中村を運営会議メンバーとする新しい体制で活動をはじめております。今後も当センターの活動にご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

簡単ですが 4 月から 8 月までの活動概要をお知らせ致します。

1. 産学関連

- (1) 4 月 28 日 (月) に大牟田市総合企画課との会議が開催され八坂センター長が出席しました
- (2) 5 月 19 日 (月)・26 日 (月) に大牟田医工連携の打ち合わせが行われ八坂センター長が出席しました。
- (3) 「有明広域産業振興会役員会」
5 月 27 日 (火) に大牟田商工会議所にて開催され八坂センター長が出席しました。
- (4) 「医工連携地域雇用創造推進協議会運営会」
5 月 30 日 (金) に開催され八坂センター長が出席しました。
- (5) 「県経済産業局・産業活性化推進会議」
6 月 3 日 (火) に開催され八坂センター長が出席しました。
- (6) 「大牟田市自動車関連産業振興会委員会」
6 月 6 日 (金) に開催され八坂センター長が出席しました。
- (7) 平成 20 年度有明広域産業技術振興会総会・講演会
6 月 13 日 (金) 本校視聴覚室において、「平成 20 年度有明広域産業技術振興会総会・講演会」が開催されました。機械工学科の明石准教授による光造形システムについての説明をはじめ、講演会 (研究事例発表会) では、松尾産業株式会社技術部主任清松和也様より「運動機能障害を伴う神経難病の患者のための環境改善機器の開発」、電子情報工学科内海教授より「LED を用いた血管注射補強ライトの開発」、物質工学科小林准教授より「光合成明反応関連機能未知微量膜タンパク質大量発現系の構築とその再構成及び機能解析」というタイトルで講演会が実施されました。



(8) 「産学官連携推進会議」

6月14日(土)～15日(日)に第7回産学官連携推進会議が国立京都国際会館で開催され、本校より山口副センター長と、前テクノセンター長出来教授が参加しました。

(9) 「医工連携地域雇用推進協議会」

7月7日(月)に標記協議会が開催され八坂センター長が出席しました。

(10) 5月13日(火)・8月19日(火)にエコタウンとの打ち合わせがあり、八坂センター長が出席しました。

2. 民学関係

(1) 「まちづくり推進本部会議及び役員会」

4月15日(火)に開催され山口副センター長が出席しました。

(2) 「校長会への参加」

5月1日(木)大牟田市、6月13日(金)荒尾市にてそれぞれ小中学校の校長会が開催され、山口副センター長が出席しました。校長会では8月に本校で開催される「ロボットJリーグ有明ステージ2008」及び「オープンカレッジ2008」の実施要項について説明しました。

(3) 「福岡県教育委員会による小学5年生への理科教育支援事業協力について」

6月13日(金)県教育委員会との打ち合わせが行われ、山口副センター長が出席しました。

(4) 「教育研究技術支援センター運営委員会」

6月24日(火)に標記委員会が本校図書館1F北側セミナー室で開催され、山口副センター長が出席しました。

(5) 「大牟田市小学校理科教員研修」

7月29日(月)に合同講義室(北・南)において、小学校教員を対象とした教育講座が開催されました。「家と地面は地震でどうゆれるか?」をテーマに建築学科の先生による実験、講座が行われました。

(6) 「大牟田市中学校理科教員研修」

7月30日(水)に視聴覚室において、中学校教員を対象とした「実験への安全の心得～講義と実習を通して」をテーマに物質工学科の先生による講座が行われました。

(7) オープンカレッジ2008・ロボットJリーグ有明ステージ2008

8月22日(金)23日(土)の2日間本校において「オープンカレッジ2008」が開催されました。両日も雨の中、オープンカレッジ実行委員会の皆様をはじめ教職員皆様のご協力のもと、無事に終了する事ができました。2日間で延べ1100名を超える来場者がありました。

オープンカレッジ2008 ものづくり体験教室の様子



【風船が割れる瞬間の目撃者】



【クリップモーターで回転競争だ】



【ピカピカ光る電子ホタル】



【いろいろな化学実験を体験してみよう】



【楽しい折り紙建築】



【楽しい理科実験】

有明高専紹介コーナー



学生活動紹介



専攻科生による福祉介護機器の開発



ロボットJリーグ





オープンカレッジ 2008 アンケート結果			
項目		選択	人数
性別	1)	男	107
	2)	女	104
年齢	1)	幼稚園・保育園	2
	2)	小学1～3年生	22
	3)	小学4～6年生	74
	4)	中学生	60
	5)	高校生	0
	6)	上記以上 29 歳まで	0
	7)	30 歳代	14
	8)	40 歳代	29
	9)	50 歳以上	11
何で知ったか	1)	ポスターを見て	8
	2)	市や町の広報	14
	3)	新聞	1
	4)	雑誌	2
	5)	学校で配られたチラシ	114
	6)	人にきいた	51
	7)	その他	27
参加のきっかけ	1)	有明高専に進学したいと思っているから	77
	2)	内容がおもしろそうだったから	106
	3)	よく有明高専のイベントに参加しているから	29
	4)	親にすすめられたから	36

	5)	先生にすすめられたから	2
	6)	友達にさそわれたから	39
	7)	曜日や時間のつごうがよかったから	26
	8)	その他	13
参加したイベント	1)	ロボットJリーグ (M科)	38
	2)	風船が割れる瞬間の目撃者 (M科)	96
	3)	ロボコン名人への道 (M科)	49
	4)	コンピューターでロボット設計 (M科)	56
	5)	クリップモータで回転競争だ (E科)	92
	6)	レゴロボ大作戦 2008 (E科)	35
	7)	ピカピカ光る電子ホタル (I科)	77
	8)	電子情報技術の体験 (I科)	95
	9)	いろいろな化学実験を体験してみよう (C科)	134
	10)	遊んで学ぼう科学の不思議 (C科)	114
	11)	楽しい折り紙建築 (A科)	110
	12)	楽しい理科実験 (G科)	114
楽しかったイベント	1)	ロボットJリーグ (M科)	35
	2)	風船が割れる瞬間の目撃者 (M科)	75
	3)	ロボコン名人への道 (M科)	43
	4)	コンピューターでロボット設計 (M科)	50
	5)	クリップモータで回転競争だ (E科)	81
	6)	レゴロボ大作戦 2008 (E科)	37
	7)	ピカピカ光る電子ホタル (I科)	62
	8)	電子情報技術の体験 (I科)	66
	9)	いろいろな化学実験を体験してみよう (C科)	115
	10)	遊んで学ぼう科学の不思議 (C科)	101
	11)	楽しい折り紙建築 (A科)	89
	12)	楽しい理科実験 (G科)	98
住所	1)	荒尾市	55
	2)	大牟田市	82
	3)	玉名市	2
	4)	玉名郡長洲町	3
	5)	久留米市	5
	6)	柳川市	6
	7)	佐賀県	4

	8)	八女市	1
	9)	八女郡(広川町、黒木町、星野村)	11
	10)	みやま市	14
	11)	福岡市	1
	12)	佐世保市	2
	13)	横浜市	2

3. その他

本紙並びに共同研究に関するご意見・ご質問がございましたら、テクノセンター事務室までご連絡ください。

テクノセンター事務室 (事務補佐員 末藤)

TEL&FAX: (0944) 53-8627

E-mail: arcc-office@ml.ariake-nct.ac.jp